

かしわぎ



新宿区立柏木小学校
学校だより第340号
令和7年11月号
10月31日発行

<https://www.shinjuku.ed.jp/es-kashiwagi/index.html>

柏木小の地盤

校長 竹村 郷

先日運動会では、最近では珍しくなった午後までの長い開催時間にもかかわらず、大変多くの皆様に来校いただき、子どもたちへ惜しみない声援を送ってくださいましたこと、誠にありがとうございました。子どもたちにとっても満足のいく、よい一日となったと思います。

運動会当日に向け、子どもたちはとても真剣に練習に取り組み、日を追うごとに気持ちも精度も高まってきました。前日の予行練習では、いずれの学年も最高の状態の仕上がりでした。本番はそれ以上の気持ちの入りで、表現の素晴らしさや、真剣に競技に取り組む姿に、見ている私たちも引き込まれていきました。

最近、以前にも増して感じることは、どの学年の子どもたちも学校や友だちに愛着をもち、それを実に素直に表しているということです。特に6年生は、運動会当日も、練習や係の準備にも、一期一会の気持ちで取り組んでいる様子でした。現在の小学校生活を、離れがたい大切な時間というような思いでいるのでしょうか。運動会当日も、前日準備も、下校の時刻を過ぎてなかなか校庭を離れようともしませんでした。運動会は赤白の勝負でもありますが、そうしたことを超えた、学校生活への愛着とが感じられる時間でした。

柏木小学校の一番の自慢は子どもたちです。その自慢の子どもたちの成長は、保護者の皆様や地域の皆様の応援や協力があってこそのことです。運動会でも、協力を惜しまず後片付けに手を貸してくださった方々、受付や見回りをしてくださった方々、子どもたちの競技や演技をほほえましく見守ってくださった方々など、多くの皆様方に支えられた運動会でした。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

その柏木小学校の子どもたちと共に、何か取り組んでみたい、子どもたちの学習を参観したいという申し出が、区内のみならず、全国からも寄せられています。実際にご覧になられたり、関わられたりした方々からいただく「どうしたら、こうした子どもたちとなるのですか」というご質問は、最高の誉め言葉です。これも、柏木小学校に関わる皆様方の思いや応援が、形となって表れているとも言えることでしょう。私たちは今、とても良い環境で教育活動が行えていることに、心の底から嬉しく、感謝の気持ちでおります。今後とも、共に子どもたちの成長を支えていただけますようお願い申し上げます。

11月の生活目標「正しい言葉づかいをしよう」

11月の主な行事予定

1	土	避難所防災訓練（地域主催）	
2	日		
3	月	文化の日	
4	火	社会科見学（3年） タブレットメンテナンス③	
5	水	B4 委員会（5・6年） タブレットメンテナンス④	
6	木	音楽朝会 安全指導日 学校訪問 テレビ朝日出前授業（5年）	SC
7	金	避難訓練 柏木ライブ	SC
8	土		
9	日	コミュニティスポーツ大会（地域主催）	
10	月	全校朝会 読書旬間Ⅱ始	SC
11	火	たてわり班活動	
12	水	B4 うま味・栄養のひみつ出前授業 （5年）	
13	木	児童集会 教育支援課訪問（柏葉）	SC
14	金	B4	SC
15	土		
16	日	かしわまつり（地域主催）	
17	月	B5 全校朝会 希望個人面談①	SC
18	火	B4 就学時健診	
19	水	B4 クラブ（4・5・6年）クラブ見学（3年）	
20	木	B5 社会科見学（6年） 希望個人面談②	SC
21	金	B5 希望個人面談③ 読書旬間Ⅱ終 柏木ライブ	SC
22	土		
23	日	勤労感謝の日	
24	月	振替休日	
25	火	B5 希望個人面談④	
26	水	B4	
27	木	B5 体育朝会 希望個人面談⑤	SC
28	金	B5 希望個人面談⑥ 柏木ライブ	SC
29	土	学校探検（PTA行事）	
30	日		

B：清掃なし

※予定は変更になることがあります

B4（4時間授業）…13:15 B5（5時間授業）…14:15

★SC…スクールカウンセラー在校日

学校での児童の様子を、HPで紹介しています。

「かしうさだより」をご覧ください。



運動会を終えて

4年担任

今年度中学年は、自分たちで決めた「心輝け」のテーマを胸に運動会に挑みました。子どもたちは「表現」で使う曲を知った時から、とてもやる気に満ちた様子と同時に、難しい動きに対する不安を抱いていました。慣れない動きについていくのが精一杯で、普段元気いっぱいの4年生も疲れて教室に戻ってくる日々でした。各教室での練習や家庭でタブレット端末を活用しながらの練習を積み重ねることで自信をもって取り組めるようになりました。また、クラスやグループで掛け声やポーズなどを決め、団結力も高めてきました。

演技前には少し緊張した面持ちであった子どもたちも、演技後にはやりきった満足げな表情を浮かべていました。また、高学年の圧巻の競技や演技をうけて、憧れをもつ子どもや来年度に向けて目標を立てる子どもの姿も見られました。大きな行事を超えて、みんなで一つのものをつくりあげるよさ、困難を乗り越えることでの達成感を味わうことができ、心輝かせた4年生でした。

今回得た経験を、音楽会やこれからの行事などにも生かしてほしいと思います。

読書旬間について

図書館教育担当

児童の読書活動には、学力面、情緒面、社会性の発達など、幅広い良さがあります。

学力面では、日常会話では使わない言葉に触れることで語彙が増え、文章の理解力も高まります。物語の構成を追うことで、順序立てて考える力が養われます。情緒面では、物語を通じて他者の感情や異なる価値観に触れることで、感受性が豊かになります。また、好きな本に没頭する経験を通じて、集中力が鍛えられます。社会性でみると、読書を通じて文化や歴史、社会問題に触れることで、広い視野が生まれます。

本校では、春と秋に読書旬間を設けています。

11月10日（月）から21日（金）までの秋の読書旬間では、図書委員会が「本のくじ引き」「読書ビンゴ」を企画しています。また、期間中は朝の時間に図書ボランティアの保護者の方が読み聞かせを行います。子どもたちが読書に親しむ機会を増やしていきたいと思います。

「読書の秋」という言葉の通り、秋の夜長は読書にぴったりです。お子様と一緒にページをめくる喜びを是非味わってください。

思いやりの心で

柏葉学級担任

令和7年度の柏葉学級は、かわいい1年生3名と笑顔が素敵な転入生2名を迎え、24名でスタートしました。4月に学級目標について子どもたちと話し合い「思いやりのある学級」に決まりました。柏葉学級には、車いすを利用しているお友達、まだお話しすることが難しいお友達が在籍しています。みんなで遊ぶ時、また、校外学習や遠足に出掛ける時、24名全員が楽しめるようにお友達一人一人のことを考えることができる学級にしようとの思いから、「思いやり」という言葉が子どもたちから出てきました。

10月を迎えた現在、日々の生活の中で、子どもたちから自然に相手の立場を思いやり、優しい言葉をかけたり、助け合ったりする姿が見られるようになってきました。12月の音楽会、3月の卒業式に向けて「思いやりの心」で優しくあたたかい子どもたちでいてくれることを願っています。私たち教職員も子どもたちがのびのびと成長できる環境づくりに全力を尽くしていきます。

引き続き、柏葉学級の教育へのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

委員会活動について

特別活動担当

委員会活動は、5・6年生の全児童が学校生活を楽しく実りのあるものにするための取り組みです。
○代表委員会…全校に関わる課題の解決や行事に関する話し合いをし、実行する。

○放送委員会…給食放送など、校内放送に関する活動、放送機器の準備を行う。

○図書委員会…図書の貸し出しや図書室の整備、読書の啓発活動を行う。

○集会委員会…児童集会の企画・運営をする。

○体育委員会…運動習慣を身に付けるための活動促進、体育用具の整備を行う。

○健康委員会…健康観察簿を学級に届け、保健・衛生・給食に関する活動を行う。

○環境委員会…よりよい校内・地域環境づくりのため清掃整備や啓発活動を行う。

○広報委員会…学校行事ポスターの作成、掲示などによる広報活動を行う。

今年度から、各委員会の委員長が定期的に集まってそれぞれの委員会の課題点・改善点を話し合う「委員長会議」も行っています。よりよい学校にするために、委員会活動もがんばっています。